

平成 26 年度 臨時総会議案書

日 時 平成 27 年 3 月 21 日 (土) 13:00～

場 所 兵庫県臨床検査技師会 研修センター



公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

平成 26 年度 臨時総会

【次 第】

1. 開会の辞
1. 議長選出
1. 書記任命
1. 会長挨拶
1. 資格審査
1. 議案審議
 - (1) 第 1 号議案
平成 27 年度事業計画の承認について
 - (2) 第 2 号議案
平成 27 年度予算及び
「平成 27 年度資金調達及び
設備投資の見込みを記載した書類」の承認について
 - (3) 第 3 号議案
名誉会員の承認について
 - (4) その他
1. 閉会の辞

目 次

はじめに	3
------	---

【第1号議案】

平成27年度事業計画書

I 事業推進	
1. 公益目的事業（1）	4
公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を目的とする事業。	
2. 公益目的事業（2）	5
臨床検査の標準化推進及び精度管理調査・指導を行う事業。	
3. 公益目的事業（3）	6
学術及び技術の振興を目的とする事業。	
II 組織活動	
1. 共益事業（他1）	7
会員の資質を向上させる事業。	
2. 広報事業（他2）	8
会員に有益な情報提供する事業。	
III 法人事務局	
1. 総務部	9
公益社団法人として事務を円滑に進めることができる環境を整備する。	
各部局との連携強化を図り、公益と共益のバランスが取れた事業展開を支援する。	
2. 経理部	9

【第2号議案】

平成27年度予算及び

「平成27年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」	10
-------------------------------	----

【第3号議案】

名誉会員承認	10
--------	----

□ はじめに □

公益社団法人として公益事業に重点を置いた事業展開を行います。兵庫県臨床検査技師会は、臨床検査を通して県民に良質な医療を提供することをモットーとしています。そのためには、一層の学術、技術レベルの向上を図り、臨床検査に関する情報はわかりやすく県民に広報し、更には臨床検査技師が新たなものに取り組むチャレンジ精神を培う環境が必要です。

2025年には人口の1/4以上が75歳以上という超高齢化社会が到来すると言われ、医療体制も在宅医療への移行や病院の機能分化を図ろうとしています。この医療改革の中、各種コメディカルは業務を取り合っている状態です。当会は日臨技の事業活動に符合し、これらの変革に対応していく必要があります。

平成27年度の事業計画・予算については、詳細な事業計画や予算でなく、柔軟性と機能性を備えたものとししました。基本的に平成26年度の事業を継承するものです。会員の学術の向上は必須条件です。特に検査説明も始まったことから病態の理解は重要です。上記の医療改革への対応については来年度の基本的な情報収集の年度と考えています。

事業は3つの公益目的事業（衛生思想向上事業、精度管理事業、学術事業）と2つの共益事業（会員資質向上事業、広報事業）、法人事務局事業に大別し、それぞれの事業計画案及び予算案を提示します。

●事業推進は公益目的事業の3事業を行う。

1. 公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を行う。
2. 臨床検査の標準化の推進、並びに精度管理調査及び指導を行う。
3. 学術及び技術の振興を行う。

●組織活動は共益事業の2事業を行う。

1. 会員の交流、連携強化のため会員資質向上事業活動を行う。
2. 県民・会員への情報提供を図り、活動の推進を促す。

●法人事務局は、総務部と経理部からなり、会員管理及び法人に関する所掌事務と会計事務を行う。

平成28年には神戸ポートアイランドで日本臨床衛生検査技師会全国学会、国際学会(IFBLS)と日本検査医学会の同時開催が決定しており、準備を進めています。会員並びに関係各位にご理解とご支援を頂き、心に残る学会として成功させたいと思っています。会員、賛助会員、並びに兵庫県をはじめ、県医師会、各医療関係団体には、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

【第1号議案 平成27年度事業計画書について】

I 事業推進

1. 公益目的事業（1）

公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を目的とする事業。

（1）事業目的

県民に対して公衆衛生、保健・医療、臨床検査の重要性や有効性に関連する情報を提供し、疾病予防への関心を高め、健康診断の受診率の向上を図り、公衆衛生の向上を図ることを目的とする。

（2）事業内容

①疾病予防に対する普及・啓発及び各検診への受診向上を目指した促進事業。

がんの予防及び検診促進及びエイズ、性感染症の予防啓発に係るポスターの作成・掲示、検診啓発チラシ、講演会案内チラシ、その他関係資料の配布などを行う。

- ・兵庫県医療職団体協議会合同研修会等の開催
- ・兵庫県看護協会主催イベント参画（看護の日・看護フェア）
- ・兵庫県がん連携協議会 「がん検査セミナー」開催
- ・検査と健康展(11月11日検査の日にあわせ、県の健康福祉まつりへ出展)
- ・一般の方を対象にした HIV・性感染症予防（12月1日世界エイズデーにあわせた活動）
- ・高校生を対象にした HIV・性感染症予防

また、講師派遣や事業実務者の派遣など人的資源の投入を図る。

②健康への関心の向上と健やかに過ごすための市民公開講座の開催。

各地区・地域で行う県民向け医療関連公開講座の開催企画と講師等の派遣を行う。

③臨床検査に関連する情報提供と臨床検査の体験。

県民への臨床検査の体験や臨床検査関連情報提供ポスター展示、関連資料の配布など臨床検査の必要性と重要性についてアピールする。

④その他

県民に対して、臨床検査に携わる臨床検査技師の業務に係る理解と認識を持ってもらうため、資料配布や講座の開設等で情報提供を行う。他の医療職団体と協働して、県民の健康増進と疾病予防、公衆衛生の向上を図るために寄与する。

（3）事業の広報

当会ホームページ、新聞掲載、チラシ、地域等の広報媒体を利用し、県民が自由に参加できるよう広報する。

（4）財源等

正会員及び賛助会員から得た会費、他の団体からの助成金、一般寄付金等を財源とする。

2. 公益目的事業（2）

臨床検査の標準化推進及び精度管理調査・指導を行う事業。

（1）事業目的

臨床検査の標準化推進及び精度管理指導に関する事業は、県と医師会、当会が協働で行う事業で、県下の臨床検査実施機関の臨床検査データの標準化、共有化、基準値化を図ることで、県民に信頼性の高い臨床検査データを提供することを目的とする事業である。

（2）事業の概要について

調査に適した試料（血液、尿、血清等）を準備し、県下の医療関連施設の臨床検査の精度を調査し、その評価に応じて改善指導を行う。また、それぞれの施設で測定された検査値が同じスケールで判断されるよう、それらの測定原理、試薬基準等、更には基準値についても標準化を推進できるよう、情報提供を行う。

① 事業名称：臨床検査精度管理事業

② 事業時期：毎年11月に各施設で測定実施、各施設の測定値の集積・分析・評価・報告・指導を翌年の3月末までに行う。

③ 対象施設：県下医療機関、登録衛生検査所、健診センター、研究所、メーカーなど

④ 調査項目：一般検査（尿検査・便潜血検査）、血液検査（一般検血、凝固検査）、生化学検査（肝機能、腎機能、脂質、糖尿病）、細菌検査、病理検査、細胞検査、輸血検査、所見判定を問う等の調査を実施する。

⑤ 調査内容：各検査調査項目に対して、当会から配布した試料を個々の施設で行う検査方法・測定機器にて測定し、その測定値を当会委員会で集積、統計学的手法（目的検査項目の平均値、標準偏差値、変動係数等）で分析を行い、各施設に報告すると共に医師会と当会が参加施設を対象に報告会を開催する。統計学的手法から逸脱する施設に対して指摘、指導する。写真や波形等から所見判定を問う調査（フォトサーベイ）は、写真や波形等と提示させている所見（エピソード）、細胞、細菌等から想像される病名や種類等を総合的に判断する知識と能力を問うものである。

⑥ 調査報告の公開：調査報告書は匿名化して、実施参加施設のみ閲覧可能としている。また、調査概要及び報告要旨はホームページにて掲載、誰でも閲覧できるようにしている。

（3）具体的な事業内容

① 臨床検査精度管理事業への参加要請

医療機関、健診センター及び登録衛生検査所等の検査実施施設に対して県、医師会、当会から精度管理事業への積極的な参加要請を行っている。

② 臨床検査の評価による改善指導

各施設の評価に基づき、結果、検査データが著しく乖離するなど、指導を要すると判定した施設に対しては、指導内容を記載した文書と実践的な指導を行っている。

③ 臨床検査精度の事業報告と一般への事業公開

各検査項目について、目標値、平均値、標準偏差、変動係数を求め、各医療機関、健診センター、検査所等から提出された検査データを比較・評価することで、その施設の精度、正確性が求められる。当該施設の県下施設間のポジショニングを行うことで、精度が客観

的に評価できる。また、その集計解析データは、行政及び医師会、参加施設に配布し、総合的評価報告会を開催している。また、その調査概要及び報告要旨をホームページに一般公開している。検査部門別に報告会も開催している。

④ 登録衛生検査所への立入調査指導専門委員の派遣

県下にある登録衛生検査所（兵庫県、神戸市、姫路市、西宮市、尼崎市）を対象に、施設設置基準や検査機器類、精度管理調査の調査、評価、指導を行い、登録衛生検査所が提供する臨床検査データの標準化と精度の向上を目指して、所管行政庁とともに立入調査・指導を行う専門委員として当会から推薦、派遣している。

(4) 事業の効果

本事業は、調査・指導によって施設間の臨床検査値の標準化、共有化を図り、いつでもどこでも正確な臨床検査値が提供できる体制を構築することで、病診、病病連携を円滑に行えるようにし、不要な再検査の防止、迅速な検査測定の実施など、患者及び受診者等の医療費の抑制、待ち時間の軽減など多くの効果が見込まれる。

(5) 財源等

調査費用は、調査に係る実費費用を各施設から参加費として徴収するほか、正会員及び賛助会員から得られた会費、兵庫県医師会からの助成金、一般寄付金等を財源とする。

3. 公益目的事業（3）

学術及び技術の振興を目的とする事業。

(1) 事業目的

臨床検査に係る学術及び技術の振興を目的とする事業は、臨床検査技師及び医療職種関係者向けに臨床検査学の知識及び技能の習得を図る事業である。

(2) 事業の概要について

臨床検査は、医療の中でもっとも重要性の高いものの1つであり、診断、治療効果の判断材料とされている。本事業はそれら日進月歩で進化する医療の知識や技術に対応するため臨床検査技師・医療関連職種の資質を向上させるため、年間を通じて専門分野（細菌、輸血、血液、病理、生化学等）ごとに数多くの講習会や研修会、技能習得のための実習会を開催している。

(3) 具体的な事業内容

【臨床検査技師を対象とするもの】

① 各研修会を通じ人材育成を推進する。

- 日臨技生涯教育を効率的に習得できる研修会およびさまざまな認定資格を意識した研修会を推進する。
- 総合的な検査情報を提供できる検査説明ができる臨床検査技師育成を目指し、講習会や合同研修会、部門研修会の充実を推進する。
- 基礎課程および専門課程がバランスよく習得できる研修会の開催、合同研修会・部門研修会の推進、実習を取り入れた研修会の充実を行う。

- IT を利用した自己学習の環境の充実を目標に向けた取り組みを行う。
- ② 会員・理事・研究班の情報共有の充実を目指した学術部会を開催する。
 - 学術部会等の連絡会議の開催を行い、相互の連携を強化させる。

【他職種医療従事者を対象とするもの】

- ① チーム医療推進・総合医療に係る教育、チーム医療や付随する業務等での総合医療教育を行う組織づくりへの参画を行う。
- ② 他職種を講師に迎えた医療環境セミナーの実施やグローバルなセミナー企画・開催等を行う。

【広報方法】

各研究班の活動趣旨および内容を月間行事予定表もしくは当会ホームページに掲載する。

(4) 財源等

正会員及び賛助会員から得られた会費や参加費、他の団体からの助成金、一般寄付金等を財源とする。

II 組織活動

1. 共益事業（他1）

会員の資質を向上させる事業。

(1) 事業目的と概要

地区活動を通じ、会員相互の情報交換と技術や知識の向上を図るとともに、行政、関係団体等と共に協調・連携強化を図り、臨床検査技師の制度改革や待遇の改善などの実態調査の実施を行う。また、医療職間の業務に付随する事項の洗い直しなどを行い、医療の安全性をより高めるための活動や患者を支える医療を支援する活動を行う。

(2) 事業内容

① 地区研修会の開催と共に各施設責任者との意見交換を図る。

1) 丹但地区

- ・施設責任者・連絡者会議
- ・丹但地区研修会
- ・丹但地区学術組織合同研修会

2) 西播地区

- ・施設責任者・連絡者会議
- ・西播地区研究発表会
- ・西播地区グループ研修会
- ・西播地区役員会議

3) 東播地区

- ・施設責任者連絡者会議
- ・東播地区研修会
- ・東播地区ナイトセミナー

4) 神戸・阪神地区

- ・施設責任者・連絡者会議
- ・神戸・阪神地区各打ち合わせ

② 新人の会員向け基礎研修会の実施、施設交流会（新入会員歓迎会）の開催を行う。

③ 広報誌を利用した求人案内の掲載を随時行う。

(3) 実施場所

研修センター及び地域会議施設等を使用する。

(4) 財源等

正会員及び賛助会員から得られた会費や参加費、他の団体からの負担金、助成金、一般寄付金等を財源とする。

2. 広報事業（他2）

(1) 事業目的と概要

広報部は、兵庫県臨床検査技師会（兵臨技）の活動を県民・会員および医療関係者にわかりやすく伝えるため、下記の各種広報媒体の特性を活かした情報発信と効果的・効率的な啓発活動を推進する。会員相互交流および活動内容を充実させるため、定期機関紙『会報 HYOGO JOURNAL』『HYOGO ニュース』等で情報提供を行う。

臨床検査情報センターはホームページを通じて、会員に医療および検査技術の向上を寄与するために、学術・技師会活動、賛助会員施設や機器・試薬の紹介などの情報を、県民に臨床検査技師の仕事について理解していただく事を目的とする。さらに、市民公開講座等の技師会活動情報を「より速く」、「より分かりやすく」提供する。

なお当会の有意義な情報を発信するだけでなく、各部局と協働しながら外へ出向き、取材活動をとおして積極的かつ機動的に情報などを収集するよう努める。

(2) 具体的な事業内容

① 「会報 HYOGO JOURNAL」について

- ・年頭所感、前年度の各部局活動報告等をまとめ、「新春号」として2月頃に発刊する。
- ・県医学検査学会抄録集と学術投稿を「学術特集号」として6月頃に発行する。

② 「HYOGO ニュース」について

- ・各部局の事業各部局の事業計画・報告、今後の活動内容、研修会お知らせや報告、求人情報等をコンパクトに編集し発刊する。
- ・積極的に取材活動を行い、会員に有用な情報等を収集し、特徴ある情報誌を目指す。

③ ホームページについて

臨床検査情報センターは、ホームページの充実と高度医療情報の発信を図る。

全会員が最新の活動情報を効果的に共有化できるようにするとともに、県民に技師会の最新の活動状況、刻々と変化する医療や臨床検査を知っていただくための情報提供を担う。

(3) 財源等

正会員及び賛助会員から得られた会費や参加費、他の団体からの負担金、助成金、一般寄付金等を財源とする。

Ⅲ 法人事務局

1. 総務部

公益社団法人として事務を円滑に進めることができる環境を整備する。また各部局との連携強化を図り、公益と共益のバランスが取れた事業展開を支援する。

(1) 行政・関連団体等との対応

関係省庁からの情報は「HYOGO ニュース」、兵臨技ホームページや電子メールを通じて速やかに会員へ広報する。行政から依頼された委員委嘱については積極的に対応する（兵庫県及び各市への精度管理専門委員の派遣、健康ひょうご 21 県民運動推進員の派遣等）。

また、兵庫県医師会臨床検査データ標準化協議会へ委員を派遣し、当会精度管理調査事業との連携を図り臨床検査データの標準化を推し進める。日臨技、日臨技近畿支部、各都道府県技師会等、関連団体の情報を集約し適宜会員へ広報する。さらに叙勲候補者、県功労賞などの各団体に会員を推薦、当会の功労賞、学術奨励賞の表彰等を行う。

(2) 総会の開催

定款に基づき、臨時総会を新年度が開始される前と定時総会を事業年度終了後 3 ヶ月以内に開催する。

(3) 役員改選

次期役員改選に合わせて委員会の設置を行う。

(4) 理事会・常務理事会の開催

定例会議は原則、以下の要領で開催する。

理 事 会：偶数月の土曜日

常務理事会：奇数月の土曜日

(5) 事務作業の迅速化・簡素化

常用文書等のテンプレート化と、それらを Web から常時利用できる環境を整備する。

2. 経理部

予算執行・財務管理は厳格に行い、事業運営を円滑に推進する。
詳細は第2号議案 平成27年度予算（案）に記載する。

【第2号議案 平成27年度予算及びその他の付随事項について】

1. 平成27年度予算案

2. 「平成27年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」

当会は、公益社団法人の監督官庁である兵庫県に「平成27年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」を下記のとおり、兵庫県に提出する。

<以下記載する事項>

兵庫県知事 井戸 敏三 様

事業年度 自 平成27年4月 1日 法人コード A009122
至 平成28年3月31日 法人名 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

借入れの予定 なし

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定 なし

【第3号議案 名誉会員の承認について】

名誉会員推薦者の承認について

以下の定款 第3章 第5条（3）に基づき、

公益社団法人兵庫県臨床検査技師会 前会長 富永博夫氏を名誉会員に推薦する。

第3章 会 員

（種別）

第5条 この法人に次の会員を置く。

- （1）正会員 臨床検査技師又は衛生検査技師の資格を有し、この法人の目的に賛同して入会した個人
- （2）賛助会員 この法人の事業に賛助するために入会した個人又は団体
- （3）名誉会員 この法人に功労があった者又は学識経験者で、理事会の推薦に基づき、総会（第12条に規定する総会をいう。以下同じ。）の承認を得た者

平成27年度 公益社団法人兵庫県臨床検査技師会
 予算書 (案)

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(収入の部)		(単位:円 △は減額)			
勘定科目 大科目	中科目	27年度予算額	26年度予算額	増 減	備 考
1. 会費収入		13,300,000	13,500,000	△ 200,000	
	正 会 員 会 費	10,500,000	10,500,000	0	2100人
	賛 助 会 員 会 費	2,800,000	3,000,000	△ 200,000	56口へ
2. 事業収入		7,500,000	8,090,000	△ 590,000	
	精度管理事業	3,650,000	3,300,000	350,000	精度管理調査事業(兵庫県医師会より)
	学 術 事 業	2,400,000	2,300,000	100,000	医学検査学会、研修会参加費、検査説明
	会員資質向上事業	600,000	1,140,000	△ 540,000	地区研修会参加費
	広 報 事 業	800,000	1,200,000	△ 400,000	会報, HYOGOニュース, パナー広告等
	衛生思想向上事業	50,000	150,000	△ 100,000	
3. 受託収入		900,000	1,300,000	△ 400,000	
	日 臨 技 受 託 収 入	100,000	500,000	△ 400,000	委任状回収手数料
	精度管理事業受託収入	800,000	800,000	0	兵庫県医師会
4. 助成金収入		1,500,000	1,000,000	500,000	
	日 臨 技 助 成 金	1,500,000	1,000,000	500,000	生涯教育、検査と健康展、標準化
5. 寄附		50,000	200,000	△ 150,000	
	寄 附 金	50,000	200,000	△ 150,000	賛助分含む
6. 雑収入		10,000	50,000	△ 40,000	
	受 取 利 息	1,000	20,000	△ 19,000	
	雑 収 入	9,000	30,000	△ 21,000	
当期収入合計(A)		23,260,000	24,140,000	△ 880,000	
前年度繰越金		0	0	0	
収入合計(B)		23,260,000	24,140,000	△ 880,000	

(支出の部)

1. 公益目的事業会計支出

大科目	中科目	27年度予算額	26年度予算額	増減	衛生思想向上事業(公1)			精養管理事業(公2)			学術事業(公3)		
					27年度予算	26年度予算	増減	27年度予算	26年度予算	増減	27年度予算	26年度予算	増減
事業費支出合計		14,930,000	14,955,000	△ 25,000	3,270,000	3,820,000	△ 550,000	5,270,000	4,760,000	510,000	6,390,000	6,375,000	15,000
	給料手当	1,380,000	1,330,000	30,000	450,000	490,000	△ 40,000	500,000	470,000	30,000	410,000	370,000	40,000
	臨時雇賃金	1,820,000	1,850,000	△ 30,000	600,000	600,000	0	520,000	650,000	△ 130,000	700,000	600,000	100,000
	退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	福利厚生費	540,000	540,000	0	200,000	200,000	0	140,000	140,000	0	200,000	200,000	0
	会議費	520,000	540,000	△ 20,000	100,000	50,000	50,000	70,000	40,000	30,000	350,000	450,000	△ 100,000
	旅費交通費	1,340,000	1,380,000	△ 40,000	340,000	400,000	△ 60,000	100,000	80,000	20,000	900,000	900,000	0
	通信運搬費	370,000	300,000	70,000	50,000	30,000	20,000	300,000	250,000	50,000	20,000	20,000	0
	消耗什器備品費	250,000	300,000	△ 50,000	0	0	0	100,000	100,000	0	150,000	200,000	△ 50,000
	消耗品費	3,080,000	2,910,000	170,000	210,000	290,000	△ 80,000	2,220,000	1,850,000	370,000	650,000	770,000	△ 120,000
	修繕費	50,000	30,000	20,000	0	0	0	30,000	30,000	0	20,000	0	20,000
	筆耕印刷費	760,000	880,000	△ 120,000	160,000	150,000	10,000	500,000	550,000	△ 50,000	100,000	180,000	△ 80,000
	光熱水料費	250,000	250,000	0	50,000	50,000	0	70,000	70,000	0	130,000	130,000	0
	調査費	80,000	50,000	30,000	30,000	0	30,000	50,000	50,000	0	0	0	0
	貸借料	3,080,000	2,980,000	100,000	830,000	900,000	△ 70,000	430,000	280,000	150,000	1,820,000	1,800,000	20,000
	保険料	10,000	0	10,000	10,000	0	10,000	0	0	0	0	0	0
	借入金	890,000	1,030,000	△ 140,000	130,000	250,000	△ 120,000	30,000	30,000	0	730,000	750,000	△ 20,000
	借入金	30,000	0	30,000	10,000	0	10,000	0	0	0	20,000	0	20,000
	負担金	50,000	200,000	△ 150,000	50,000	200,000	△ 150,000	0	0	0	0	0	0
	租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	表彰制度運営費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	広報費	0	200,000	△ 200,000	0	200,000	△ 200,000	0	0	0	0	0	0
	慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	図書費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保守料	420,000	160,000	260,000	40,000	0	40,000	200,000	160,000	40,000	180,000	0	180,000
	雑費	30,000	25,000	5,000	10,000	10,000	0	10,000	10,000	0	10,000	5,000	5,000

事業費

2. 共益事業会計支出

大科目	中科目	27年度予算額	26年度予算額	増減	会員実質向上事業(他1)			広報事業(他2)		
					27年度予算	26年度予算	増減	27年度予算	26年度予算	増減
事業費支出合計										
	給料手当	5,600,000	6,545,000	△ 945,000	2,385,000	3,115,000	△ 730,000	3,215,000	3,430,000	△ 215,000
	臨時雇賃金	420,000	500,000	△ 80,000	200,000	200,000	0	220,000	300,000	△ 80,000
	退職給付費用	400,000	530,000	△ 130,000	250,000	300,000	△ 50,000	150,000	230,000	△ 80,000
	福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	会議費	160,000	160,000	0	100,000	100,000	0	60,000	60,000	0
	旅費交通費	550,000	580,000	△ 30,000	450,000	500,000	△ 50,000	100,000	80,000	20,000
	通信運搬費	250,000	410,000	△ 160,000	150,000	350,000	△ 200,000	100,000	60,000	40,000
	消耗什器備品費	960,000	1,140,000	△ 180,000	60,000	190,000	△ 130,000	900,000	950,000	△ 50,000
	消耗品費	100,000	150,000	△ 50,000	0	0	0	100,000	150,000	△ 50,000
	修繕費	180,000	190,000	△ 10,000	100,000	100,000	0	80,000	90,000	△ 10,000
	雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	書籍印刷費	1,400,000	1,350,000	50,000	100,000	50,000	50,000	1,300,000	1,300,000	0
	光熱水料費	90,000	90,000	0	50,000	50,000	0	40,000	40,000	0
	調査費	20,000	25,000	△ 5,000	20,000	25,000	△ 5,000	0	0	0
	賃借料	730,000	900,000	△ 170,000	580,000	740,000	△ 160,000	150,000	160,000	△ 10,000
	保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	諸謝金	100,000	200,000	△ 100,000	100,000	200,000	△ 100,000	0	0	0
	諸会費	10,000	10,000	0	10,000	10,000	0	0	0	0
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	表彰制度運営費	200,000	200,000	0	200,000	200,000	0	0	0	0
	委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	広報費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	図書費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保守料	20,000	100,000	△ 80,000	10,000	100,000	△ 90,000	10,000	10,000	0
	雑費	10,000	10,000	0	5,000	0	5,000	5,000	10,000	△ 5,000

事業費

3. 法人会計支出

大科目	勘定科目	27年度予算額	26年度予算額	増減	備 考
管理費支出合計		2,730,000	2,640,000	90,000	
管理費	給 料 手 当	260,000	200,000	60,000	
	臨 時 雇 賃 金	270,000	200,000	70,000	
	退 職 給 付 費 用		0	0	
	福 利 厚 生 費	75,000	50,000	25,000	
	会 議 費	60,000	60,000	0	
	旅 費 交 通 費	500,000	450,000	50,000	
	通 信 運 搬 費	200,000	200,000	0	
	消 耗 什 器 備 品 費	50,000	50,000	0	
	消 耗 品 費	100,000	100,000	0	
	修 繕 費	30,000	10,000	20,000	
	筆 耕 印 刷 費	100,000	200,000	△ 100,000	
	光 熱 水 料 費	135,000	135,000	0	
	調 査 費		0	0	
	賃 借 料	500,000	500,000	0	
	保 險 料		0	0	
	諸 謝 金		0	0	
	諸 会 費		0	0	
	負 担 金		0	0	
	租 税 公 課	20,000	25,000	△ 5,000	
	涉 外 費		0	0	
	表 彰 制 度 運 営 費		0	0	
	委 託 費	300,000	300,000	0	
	広 報 費	20,000	50,000	△ 30,000	
	慶 弔 費	70,000	70,000	0	
	図 書 費	10,000	10,000	0	
	保 守 料	20,000	20,000	0	
雑 費	10,000	10,000	0		
予備費支出合計		0	0	0	
	予 備 費 支 出	0	0	0	
当期支出合計 (C)		23,260,000	24,140,000	△ 880,000	
当期収支差額 (A) - (C)		0	0	0	
時期繰越金 (B) - (C)		0	0	0	

記載要領：下表の水色欄(部分)を記載してください。また、必要に応じて、行を追加・削除してください。

法人コード	A009122
法人名	公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

【別表G】収支予算の事業別区分経理の内訳表

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計						小計	共通	小計	法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	他1						
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取利息					0							0
基本財産受取配当金					0							0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息					0							0
受取会費	2,710,000	780,000	2,990,000	0	6,480,000	1,785,000	2,415,000	0	4,200,000	2,620,000	0	13,300,000
会員受取会費	1,210,000	480,000	1,990,000	0	3,680,000	1,785,000	2,415,000	0	4,200,000	2,620,000	0	10,500,000
賛助会員受取会費	1,500,000	300,000	1,000,000	0	2,800,000	0	0	0	0	0	0	2,800,000
事業収益	50,000	3,650,000	2,400,000	0	6,100,000	600,000	800,000	0	1,400,000	0	0	7,500,000
参加費収益	0	3,650,000	2,400,000	0	6,050,000	600,000	800,000	0	600,000	0	0	6,650,000
広告収益	50,000	0	0	0	50,000	0	800,000	0	800,000	0	0	850,000
研修センター使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受託収益	0	800,000	0	0	800,000	0	0	0	0	100,000	0	900,000
白濁検査委託金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	100,000
兵庫県医師会	0	800,000	0	0	800,000	0	0	0	0	0	0	800,000
助成金収益	460,000	40,000	1,000,000	0	1,500,000	0	0	0	0	0	0	1,500,000
白濁検助成金	460,000	40,000	1,000,000	0	1,500,000	0	0	0	0	0	0	1,500,000
受取寄付金	50,000	0	0	0	50,000	0	0	0	0	0	0	50,000
受取寄付金	50,000	0	0	0	50,000	0	0	0	0	0	0	50,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,000	0	10,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	0	1,000
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,000	0	9,000
経常収益計	3,270,000	5,270,000	6,390,000	0	14,930,000	2,385,000	3,215,000	0	5,600,000	2,730,000	0	23,260,000

法人コード	A009122
法人名	公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

【別表G】収支予算の事業別区分経理の内訳表

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計						小計	共通	他1	他2	共通	小計	法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	小計									
保守料	40,000	200,000	180,000	0	420,000	10,000	10,000	10,000	0	0	0	20,000			440,000
記念事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
雑費	10,000	10,000	10,000	0	30,000	5,000	5,000	5,000	0	0	0	10,000			40,000

法人コード	A009122
法人名	公益社団法人 兵庫県環境後援会

【別表G】収支予算の事業別区分経理の内訳表

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計					小計	内部取引消除	合計
	公1	公2	公3	共通	小計			
管理費						2,730,000	0	2,730,000
役員報酬						0		0
燃料手当						260,000		260,000
臨時雇賃金						270,000		270,000
退職給付費用						0		0
福利厚生費						75,000		75,000
会議費						60,000		60,000
旅費交通費						500,000		500,000
通信運搬費						200,000		200,000
減価償却費						0		0
消耗什器備品費						50,000		50,000
消耗品費						100,000		100,000
修繕費						30,000		30,000
印刷製本費						100,000		100,000
燃料費						0		0
光熱水料費						135,000		135,000
賃借料						500,000		500,000
保険料						0		0
積立金						0		0
租税公課						20,000		20,000
諸会費						0		0
慶弔費						70,000		70,000
図書費						10,000		10,000
支払賞与金						0		0
支払寄付金						0		0
支払利息						0		0
委託費						300,000		300,000
有価証券運用損						0		0
広報費						20,000		20,000
保守料						20,000		20,000
雑費						10,000		10,000

